

《こんなとき あなたは？》

【アイデア例】

1. 友達と映画を見に行く約束をしています。待ち合わせの時間になったけど友達は来ていません。その時、友達からのメールがきました。

(友達メール)「ごめん、連絡が遅くなった。今日、熱が出て行けなくなった。
ホント、ごめん……」

(あなた)「それは困った。でも、……………」

【例】

- 一人で見たい映画があったから、それを見よう。
- 自分は大丈夫だから、気にしないで。ゆっくり休んで体調をよくしてね。
- ゆっくりしたかったから家に帰ろう。

2. あなたは小学生の時から運動を頑張っています。1週間後に大きな大会があり、あなたはレギュラーで出場できるので、意欲満々で練習に取り組んでいましたが、練習中に転んでしまい、病院に行くことになりました。

(医者)「足の靭帯(じんたい)が伸びきっている。少なくとも2週間は運動はしないでください。今日は固定しておきましょう。……」

(あなた)「それは困った。でも、……………」

【例】

- 試合を応援することもチームのためになることだから、気持ちを切り替えよう。
- 疲れているから、よい休養にしよう。
- 上半身を鍛えよう。
- 今、無理をしたら今後のプレーに影響が出るから、今はしっかり治療に専念して、次の大会を目指そう。

3. あなたは部活動を頑張っています。3日後に大きな大会(発表会)があり、今、最後の調整の期間です。しかし、学級の用事等で、練習時間になかなかメンバーがそろわず、毎日の練習時間が足りない状況です。今日こそ早くみんなが集まって、しっかり練習しようと、昨日約束しました。放課後になり、すぐに練習にいきました。すると……

(監督(顧問))「今日は、急な用件で練習場が使えなくなった。みんな日頃から頑張っているので、今日は休みにしよう。」

(あなた)「それは困った。でも、……………」

【例】

- 練習場が使えないなら仕方ない。今日は個人で自主練習をして、明日みんなでがんばろう。
- 練習場が使えないから、前回の試合（発表会）のビデオを見て反省したり、相手チームの研究をしたり（他の学校の演奏を聴いたり）しよう。

4. あなたは、会社の経営者です。次のようなピンチに直面したとき、どんなアイデアを出しますか。

(A) 飲食店で

- (従業員)「大変です。予約の時間を聞き間違っていました。お客様は来られたのに、まだ料理ができていません。……………」
- (あなた)「それは困った。でも、……………」

【例】

- 待ち時間に他の料理を食べてもらえる良い機会だ。
- お客様に事情を説明して、先に飲み物だけを提供しよう。そして、次に使える招待券（割引券）をお渡しして、また来ていただけるようにしよう。
- お客様の迷惑にならないように、すぐ出せる料理をサービスで出そう。その間に料理を作ろう。

(B) 会社の社内会議で （会議で使うPCが停電のため使えない）

- (部下)「あっ！停電だ。困ったぞ、パソコンがバッテリー不足で使えない。」
- (あなた)「それは困った。でも、……………」

【例】

- パソコンを使わない説明をすることで、社員はよりわかりやすく説明しようと思ってやってくれるのでは。
- 最近ずっと仕事だったので、今日はゆっくり休もう。
- 久しぶりにパソコンのない会議ができて、懐かしい気分になれるなあ。

(C) 家電量販店で

(従業員)「大変です。新商品で売り出したテレビの画像が乱れると、クレームがきています。」

(あなた)「それは困った。でも、……………」

【例】

- 早いうちにわかってよかった。しっかりお詫びを伝えて、修理するか新製品と替えるようにしよう。
- 他のメーカーのテレビがたくさん在庫があったので、この機会にそれを売りに出そう。
- 他の種類のテレビをすすめる良い機会だ。

(D) 旅行会社で

(バスの運転手)「大変です。今日、修学旅行に一緒に行くはずだったバスガイドが病気になって来られなくなりました。他のバスガイドはまだ出勤していません。もうすぐ出発なのに……………」

(あなた)「それは困った。でも、……………」

【例】

- まずは、学校に説明しよう。
- 体調が悪いまま行っていたら生徒にうつしたかもしれない。大変だけど、運転手にポイントでアナウンスしてもらおう。
- まずはそのまま出発しよう。途中で他のバスガイドを合流させよう。
- バスガイドがいない分、学校には今より安い料金で修学旅行に行ってもらおう。

